

# 修学旅行新聞

発行所 財団法人協会  
全国修学旅行研究会  
発行人 前田寛  
〒101 東京都千代田区  
神田錦町1-17-1 (NK第一ビル)  
☎03 (5259) 0631  
振替 00160-7-36337

## 「修学旅行で培う生涯学習への道」テーマに

### 第10回全修協 修学旅行セミナー

9月19日に名古屋で開催

財団法人全国修学旅行研究会(山本種一理事長)は、第10回全修協修学旅行セミナーを、九月十九日名古屋で開催し、東海三県をはじめ各地から学校関係者等多数に参加した。

このセミナーは毎年秋に開催しているが、今年の名古屋市教育センターにおいて、文部省をはじめ愛知県・岐阜・三重各県教育委員



ハウステンボスでオランダを学ぶ

(兵庫県川西市立東谷中学校 2面に作文)

われらの信条  
★ われわれは教育を熱愛し 友愛と信義を基盤とする同志的組織のもとに団結する  
★ われわれは全修協創設の精神にのっとり 公益人として 児童生徒の幸福のために挺身する  
★ われわれは修学旅行の改善向上に邁進し 我が国の教育振興に寄与する

二、修学旅行の現状  
多様化と班別自主活動  
修学旅行の課題  
三、修学旅行で培う生涯学習の基礎  
①自己責任による課題解決能力の育成  
②文化と伝統の基礎を培う  
③豊かな心と感性を育てる  
④豊かな心と感性を育てる  
⑤豊かな心と感性を育てる

修学旅行連合委員会の協賛 講演する文部省鹿嶋調査官のもとで開催された。  
「修学旅行で培う生涯学習への道」をテーマに十四時間、主催者あいさつ、来賓祝辞の後、文部省初等中等教育局教科調査官鹿嶋研之助氏の講演「修学旅行で培う生涯学習への道」、基調提案と研究協議、名古屋国立博物館学芸員山本祐子氏の記念講演「江戸時代のなごり」が行われ、十六時三十分閉会した。  
基調提案(概要) 財全修協 調査研究部長 鴻田好通  
テーマ「修学旅行で培う生涯学習への道」  
一、はじめに  
生涯学習社会に生きる力

第12回全国修学旅行研究大会 11月28日大阪で  
主催 財全修協修学旅行研究会  
研究協会 近畿地区公立中学校修学旅行委員会  
発表 ①大阪府河内長野市立長野中学校中山宏教諭・伝力永一教諭  
②兵庫県川西市立東谷中学校江口直宏教諭  
③兵庫県川西市立東谷町七丁目  
調査官鹿嶋研之助氏  
連絡先 財全修協大阪事務局 ☎06 202 6500

第31回全修協修学旅行研究発表会 12月7日前橋  
主催 関東地区公立中学 発表 ①群馬県渋川市立校修学旅行委員会、②群馬県沼田市立池田中学校今成保治教諭  
後援 関東各県教委ほか 中学校田村正紀教諭  
日時 12月7日(水)13時 講演 文教大学教授  
会場 群馬県生利生学舎 高橋哲夫氏  
〒111-1111 前橋市文京町 連絡先 財全修協本部 ☎03 5259 0631

### 主張

#### 修学旅行で培う生涯学習への道

鴻田好通

修学旅行を通して培う生涯学習社会に生きる力を考えた場合、次のことが大切であると考えられる。一つは、生涯学習社会に生きる基本的能力である自己教育力の基礎をつくること。二つ目は、国際社会への対応として、自国の文化と伝統についての理解と知識を体験的に学ぶこと。三つ目は、生涯学習社会で充実して生きるために、心の豊かさや感性を高めることである。

次に、文化と伝統の尊重と国際理解の基礎を培うことであるが、自己責任の基礎を培うことには、及びその仕方を身に付けることは国際社会や国際理解の基本である。文化や伝統、国際理解教育などについては、これまで抽象的・観念的に陥る傾向がある。修学旅行では、意図的にこれらを焦点化し、具体化する事ができる。また、これらのことは、体験的に学ぶことが

大切であるが、修学旅行では、旅行地の地理・歴史・民俗、人々との触れ合いを通して学ぶことが出来る。ここで大事なのは、現地での学習の充実という点にある。本物、実物、人物を通して体験的に知識と理解を深めさせることである。

修学旅行で大事なのは、こうした触れ合いや体験を受動的なものに終わらせないことである。そのためには、生徒が自分から言葉を発し、問いかけた行動したりする自己発信型プログラムが必要である。自分たちの心や感性を基盤として、人の心や自然や文化にアプローチすることが大事である。

### 風紋

「帰らないさ田園将(ま)に(あ)れんとす」。陶淵明「帰去来辞」の有名な一節である。役人を捨てた彼は故郷に帰り、自然を愛し、琴を友として生涯を送った。日本では戦後、地名から八万二千八百五にのぼる漢字が消え、その数は「川」「田」「山」の順で多かったという。国立科学博物館の金井弘夫・元植物研究部長の調べによるものだが、さらに四位以下も「原」「野」「谷」「澤」「木」と続く。自然と関わりが深い文字の消滅は、戦後の開発の激しさを物語ると金井さんは指摘する。そうした中で、関西で開かれた三つの展覧会は、忘れかけている自然の心を思い出させてくれた。その一つは「ふるさとの歌・わが心の風景画展」で、平山郁夫さんが日本の歌の情景を画いたもの。二つ目は「米寿記念東山魁夷展」。各年代の自然を中心とした作品や、高僧鑑真和尚に捧げた唐招提寺の障壁画に魅せられた。三つ目は「原田泰治世界展」。朝日新聞日曜版に二年半にわたって連載された四季折々の画と近作の数々だ。小児まで不自由な生活を過ごした原田さんは、自由の不自由な足がくれただけになれたのも伊賀良村(飯田市)の土と太陽のおかげです」と書いています。「マンショ」に住む子ども、自然のなかに連れたせば目を輝かせる」とは、花の万博で活躍した吉良龍夫博士の言葉だ。秋の修学旅行シーズン開始。文化とともに自然を学ぶよい機会だ。(北)

信頼される旅づくり  
心にあざやかな思い出を  
ツールの修学旅行。  
近畿日本ツールの40th ANNIVERSARY  
運輸大臣登録一般旅行業第20号 (社)日本旅行業協会会員

楽しい修学旅行を、より安心  
より快適に  
「学校旅行総合保険」をおすすめします。  
東京海上火災保険株式会社  
本店 東京都千代田区丸の内1-2-1 ☎03-3212-6211(代表)

修学旅行生の作文

へ心に残る修学旅行

長崎への旅の収穫

兵庫東川西市立東谷中学校

平方 宏朋



今回の修学旅行全体を振り返って、とてもいい勉強になりました。

今回の修学旅行全体を振り返って、とてもいい勉強になりました。山田さんの話を聞いていて...

一日目は、被爆された山田さんの被爆体験を聞きまし... 戦争に「ノー」と答えられ...

二日目は、ハウステンボスと長崎市内を班で行動し... 両方とも、計画した通りには...

三日目は、ハウステンボスと長崎市内を班で行動し... 両方とも、計画した通りには...

四日目は、ハウステンボスと長崎市内を班で行動し... 両方とも、計画した通りには...

五日目は、ハウステンボスと長崎市内を班で行動し... 両方とも、計画した通りには...

六日目は、ハウステンボスと長崎市内を班で行動し... 両方とも、計画した通りには...

七日目は、ハウステンボスと長崎市内を班で行動し... 両方とも、計画した通りには...

八日目は、ハウステンボスと長崎市内を班で行動し... 両方とも、計画した通りには...

九日目は、ハウステンボスと長崎市内を班で行動し... 両方とも、計画した通りには...

十日目は、ハウステンボスと長崎市内を班で行動し... 両方とも、計画した通りには...

会長に西中氏を再選

11月20日までに

あおぞら号近畿地区運営協

あおぞら号近畿地区運営協... 協会は、平成7年度総会を九月二十日時からグリ...

あおぞら号近畿地区運営協... 協会は、平成7年度総会を九月二十日時からグリ...

あおぞら号近畿地区運営協... 協会は、平成7年度総会を九月二十日時からグリ...

あおぞら号近畿地区運営協... 協会は、平成7年度総会を九月二十日時からグリ...

あおぞら号近畿地区運営協... 協会は、平成7年度総会を九月二十日時からグリ...

あおぞら号近畿地区運営協... 協会は、平成7年度総会を九月二十日時からグリ...



あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

あおぞら号利用拡大について、長年にわたって果たしてきた安全輸送、教育的価値、経済性の再確認...

平成9年度申込みを集計 804校・147,000人に 関東地区公立中修旅委

平成9年度の申込みは八百四校・十四万七千人で、八年度に比べ校数は横ばいながら人員は二千人の減少となった。

行先別では関西方面が七百九十七校・十四万五千八百人、東北方面が七校・千二百人で、関西Bコース(東京発十時台)の希望は増加したが、関西Aコース(東京発八時台とCコース(同七時台)、東北コースの希望は減少した。今回は希望の集中するAコースから他のコースへの移行を行わず、全校希望通りとし、各県に持ち帰ってロケーションに従い出発日の割当てをすることとした。

今後は十月二十四日の第三回研究協議会で再度調整し、十一月下旬に出発日を確定、発表の予定である。

関東地区公立中学校修学旅行委員会(篠澤利喜雄会長)は、九月五日東京文化会館において第二回研究協議会を開催し、平成9年度修学旅行計画輸送の申込みを集計した。

業課長)馬殿繁美(近鉄・運輸部進行課長)上田孝一(全修協大阪事務局業務部長)山本種一(全修協理事)顧問)山本種一(全修協理事)山本種一(全修協理事)

全修協大阪事務局が9月25日移転 9月25日移転 9月25日移転

箱根高原ホテル 豊かな自然が息づく湖尻高原の中心。箱根高原ホテルは、深い緑の中に700名収容の大ホールや、中小の研修室など、数々の施設が整っています。

修学旅行/林間学校/スキー体験学習 奥日光の自然と仲間たちとの語らい..... 夏は林間学校、冬はスキー 自然探勝の基地として日光国立公園内にたつ当ホテルをご利用ください

修学旅行の楽しいお食事 箱根彫刻の森美術館内 レストラン コンポート 500名様迄、ご利用いただけます。

東京コマ旅行会館は 第8回優秀防火建築表彰で 建設大臣賞を受賞いたしました。 東京でのお泊りは 安全設備を誇る当会館へ。